

# フォト勾会21年12月度成績

開催日：12月13日（月）

時 間：15時～17時

場 所：セー104号室

出席者：10名

写真出題：大 月

# お題写真



付け句 出題:大月 飯山の御堂  
映画「阿弥陀堂だより」の舞台にもなった。

- 1) 野草摘む祖母の背中の丸くなり 三 春  
ばあちゃんの草餅やお浸しの味が忘れられない。
- 2) 四季重ね朽ち行く御堂に百舌の贅 大越 浩平  
いつから建っているのか誰も知らない古い御堂。
- 3) 五月なり なほ春寒の阿弥陀堂 安藤 晃二  
風はまだ冷たく、暖かい陽光を待ち侘びる山里。
- 4) 山里の香に包まれて深呼吸 長尾 進一郎  
むせ返る新緑の香りを胸いっぱい吸い込んだ。

湧水の淵包み込む  
冬紅葉（晃二）



豊作じや

踊り出したる

皆の衆

(勝)



奥の院（昌康）

断崖の紅葉見ながら



逝く秋や水輪重ねる夫婦鴨  
(晃也)



寸評：

1) 湧水の淵包み込む冬紅葉 安藤 晃二

武蔵野の水湧く池を見下ろす鮮やかな紅葉。

2) 豊作じゃ踊り出したる皆の衆 清水 勝

不思議な形の案山子が今にも躍動しそう。

3) 断崖の紅葉見ながら奥の院 松田 昌康

山寺から見下ろす雄大な紅葉の景が見事。

4) 逝く秋や水輪重ねる夫婦鴨 中村 晃也

紅葉の下で、仲の良い二羽が付かず離れず。